

# 自主防 うつべ 第16号

## 「平成26年度 内部地区総合防災訓練」特集

平成27年2月20日 内部地区自主防災協議会 TEL 347-1224

実施日時：平成26年11月30日(日) 午前8:00～12:00

目的：地域防災力の向上

- ①平成18年度に確立した地域防災計画の検証
- ②住民避難訓練と防災訓練
- ③内部地区アマチュア無線による情報伝達・収集訓練
- ④水害に備える訓練

災害想定：四日市地域で「震度6弱」

午前8時に南海トラフを震源とするプレート境界型地震が発生。四日市地域で「震度6弱」を観測した。その結果多くの人的被害に加えて家屋の倒壊、ライフラインが寸断している。また、道路の損壊などもあり内部地区の多くの住民は避難生活を余儀なくされている。

訓練内容：①災害対策本部 ②指定避難所 ③住民避難訓練と防災訓練

- ①災害対策本部
  - ・本部集合訓練(震度5弱以上の地震時、雨量が危険レベルを超えた時、自主的に集合)
  - ・各自治会からの被害・避難状況報告訓練(アマチュア無線と連携含む)
  - ・指定避難所との連携訓練
- ②指定避難所
  - ・災害対策本部との連携訓練
  - ・リーダー・副リーダー(女性副リーダー)・施設管理者・行政の機能訓練
  - ・広報訓練(対策本部と連携で行う)
  - ・避難所内運営訓練(名簿・立入り禁止・要援護者対応・組編成等)
  - ・避難所運営委員会の設置
  - ・水害への備え
- ③住民避難訓練と防災訓練
  - ・指定避難所へ徒歩での避難訓練
  - ・救命救護等訓練(AED、応急手当⇒三角巾、担架搬送)
  - ・自家発電機操作訓練
  - ・炊き出し訓練
  - ・ボランティア(派遣)要請訓練

## 防災訓練状況(写真掲載)



徒歩での避難訓練



担架搬送訓練



救命救護訓練(AED)



自家発電機操作訓練

## 自主防災活動に参加しよう

### 地域で行う日常の活動

- タウンウォッチングをして、地域の危険箇所を知る。
  - 災害図上訓練をして、災害が発生した時の対応を地図上で考える。
  - 避難行動要支援者(体が不自由な方、高齢者、乳幼児など)の支援方法を決めておく。
  - 車の使い方(乗り合わせなど)を決めておく。
- 津波避難計画や避難所運営マニュアルを作成し、災害に備えた実践的な訓練を継続的に実施する。

### 災害時の活動

- 初期消火や救出援護活動を行う。
- 避難行動要支援者の安否確認・避難誘導を行う。
- 避難所の運営(避難所生活のルールづくり、物資の配分、炊き出し、清掃など)を、役割分担をして積極的に行う。
- 避難所では、女性に配慮し、高齢者や障がい者などへのサポートを心掛ける。